文部科学省検定済教科書

|  |  |
| --- | --- |
| ９ | 開隆堂 |
| 論Ⅰ 702 |

令和４年度～　高等学校外国語科「論理・表現Ⅰ」

**Amity English Logic and Expression Ⅰ**

**教科書調査研究の観点**

この資料は，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成，配布しております。

**［観点の要約］**

中学校の学習内容の復習により，基礎固めができる教科書である。紙面構成にはゆとりがあり，生徒にとって身近な登場人物やイラストにより，英語に苦手意識のある生徒でも抵抗なく授業に取り組めることが期待できる。言語活動についても，生徒に馴染みのある話題で無理なく行える配慮がされている。通常課は1見開きで完結するため，スタートからゴールまで指導や学習に見通しを持ちやすい構成である。

**［内容］**

●扱う言語材料のほとんどは中学校の学習内容なので，無理なく復習と基礎固めができる。

●本文対話（DIALOG）では，さまざまなトピックが扱われており，興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。

●ターゲットとなる言語材料は「FOCUS」にある例文と解説を通して理解し，「EXERCISES」の練習問題で定着できる。EXERCISES③ではイラスト内容を英文に書き起こす活動なので，表現力の基盤を養うことができる。

●課末の「PERFORM」で自己表現活動を積み重ね，着実に発信力を伸長できる構成となっている。

●各課で学んだ言語材料は巻末の「文法のまとめ」で復習でき，隣ページの「Activity Plus」ではそれらを用いた自己表現活動を行うことができる。

**［組織・配列と分量］**

●課数は20で，１課2時間での指導が想定されており，1年を通して余裕を持って指導できるよう配慮されている。

●通常課は，1見開き2ページで完結するため，学習や授業の見通しが立てやすくなっている。

●本文対話（DIALOG）の英文は短く，生徒の負担が軽減されるよう配慮されている。

●2～5レッスン毎に，自己表現活動を行う「Action!」が設けられており，発信力を育成することが出来る。

●「Break Time」が4ヶ所に設けられており，ゲーム感覚で英語の知識を増やすことができる。

**［表現と表記］**

●本文対話（DIALOG）には一貫したキャラクターが用いられており，学習意欲を高められるよう配慮されている。

●内容の理解でつまずかないよう，英文には適宜日本語訳が付してある。

●書き込み欄を多く設けてあるので，1冊で学習を完結できる。

●指導書にはワークシートや評価資料が充実しており，指導しやすい教科書である。